

平成27年度 学校だより 後期学校評価より

後期「学校評価」を振り返って

平成28年3月

京都市立下鴨小学校

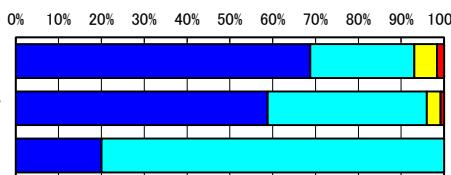
校長 園部 純三

ご家庭や地域の皆様からいただいたお声に、子どもたちと教職員のアンケート調査を加えて、相違点や共通点を元に考察を加え、これから下鴨小学校の取組の参考にさせていただきたいと考えています。今後とも学校に対して、忌憚のないご意見をお願いいたします。

とてもそう思う そう思う あまりそう思わない そう思わない

①楽しい学校

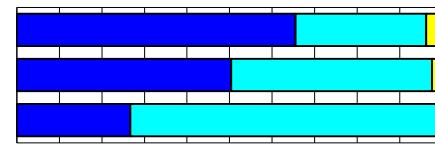
児童 学校は楽しいですか



子ども達が「学校が楽しい」と答える割合は前期と後期ではほぼ変わらず、1年を通して、楽しく学校生活を送ってきた様子がうかがわれます。がしかし、変わらず6.9%の児童がそう思っておらず、その現状やそのことを心配しておられる保護者がおられる事を真摯に受け止めなければならないと考えています。子ども達の思いや保護者の方の願いに近づけるよう、楽しくないと思っている児童に寄り添って、担任だけでなく複数の教職員で子どもに関わり、教職員一同「子ども達が明日の登校を待ち望む楽しい学校」を目指して取り組みを進めていきます。

②友だち

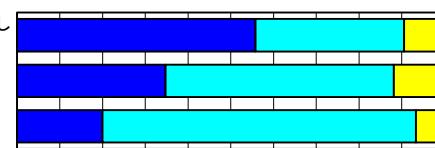
児童 友だちと仲良く協力できますか



前期とほぼ同じ9.6%ほどの子どもたちにとって、仲良く過ごせているとの思いがあり、学校で友だちと協力し、穏やかな生活を送っている様子がわかります。しかし、前の質問と同様、わずかではありますがそう思っていない児童がいるのも現実で、前期とその割合が変わらなかったところに本校の取組の課題があるように思います。一人一人が活躍できる場を設け、友だちと仲良く協力することで達成感が感じられるような新しい取組を次年度は進めていきたいと考えています。

③チャレンジ

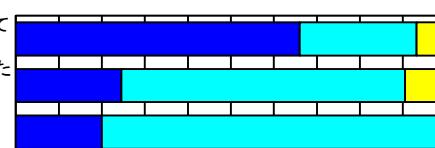
児童 いろいろなことに挑戦(チャレンジ)していますか



前期より自分の目標に向かってチャレンジしている子どもたちの割合はほとんど変わりませんでした。できていないと感じておられる保護者の方の割合も前期とほぼ同じで、やはり、日常生活の中で子ども達が挑戦するように働きかけるのが難しい現状もあるようです。自分に自信持てるように、部活動だけでなく書写や図工、なわとび大会などで活躍した子どもたちを、担任だけでなく学校全体で「認める・ほめる」場面をつくるよう働きかけをしています。ご家庭でもできしたことやがんばったことへの賞賛の声をかけてあげてください。

④一人一人を大切に

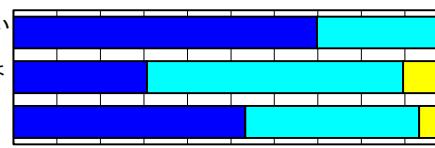
児童 先生は一人一人のことを大切にしてくれていますか



ほんのわずかながら「大切にされている」と答える児童の割合が前期より増えました。しかし、保護者の方の割合は変わらず、依然10%の方が「あまり大切されていない」「大切にされていない」という思いをもっておられます。それに対し、こちらも前期と比べ依然と不十分だと考えている教職員はおらず、温度差は変わらないままでした。そう思っている児童や家庭へしっかりと寄り添い、現状を見つめ直し、個々への対応について再度教職員で見直していく必要がありません。

⑤ものを大切に

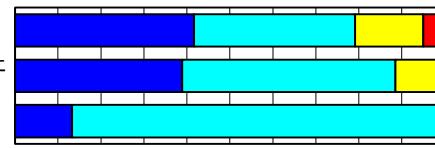
児童 自分やみんなのものを大切にしていますか



できていないと答える児童は一人もいませんでした。子ども達のものを大切にする意識は少しずつ高まってきているように感じます。しかし、保護者の方の「働きかけられない」という評価や教職員の「指導できない」というマイナス評価は前期と全く変わりませんでした。自分のものを大切にすることはもちろん、学校や地域にある公共物についても大切にしていくよう、今後も、家庭・地域・学校が同じ歩調で、物を大切にする習慣づけを継続して取り組んでいく必要があると考えています。

⑥相談

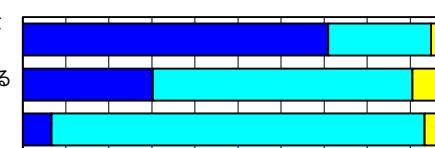
児童 いろいろなことを先生に相談できますか



前期の結果をふまえ、開かれた学校委員会で話し合った結果、困ったことがないので相談していないのかもということで、後期は質問の仕方を少し変えてみました。そう思わないと思っている児童・保護者の割合はほぼ変わりませんでした。そして、マイナス評価の教職員が0%だったことも変わりませんでした。相談することへの抵抗がどこにあるのか原因をしっかりと把握して、悩みや困りごとを抱えた時には、担任に限らず、すぐに誰かに相談できる学校の在り方を考えていかなければなりません。

⑦学力向上

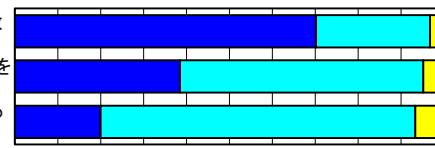
児童 授業で学習したことが分かっていますか



「できた」と感じる児童の割合は前期とほぼ変わりませんでした。しかし、反対に「学習が分からぬ」という子ども達の割合も変わらなかったということになります。すべての児童に基礎基本の学習の力が定着するように、「ぐんぐんタイム」での学習をさらに工夫したり、どこにつまづきを抱えているのかつかむために、後期の終わりに「漢字検定」「計算検定」に取り組みます。今後も一人一人に確かな学力がつくように目指しています。

⑧授業研究

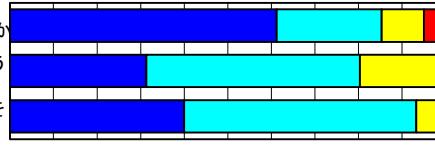
児童 先生はわかりやすく、ていねいに教えてくれますか



前期に比べ子ども達のマイナス評価が5%も減少しました。年間を通して、教職員で授業や指導の在り方を交流する研修を重ねて行つてきた結果が成果となって表れているように思います。そして、その研修での意識改革が自分の指導力をもっと向上させなければならないという教職員の「できていない」という評価につながっているかもしれません。さらにわかりやすい授業を進められるように研修を重ねていきます。

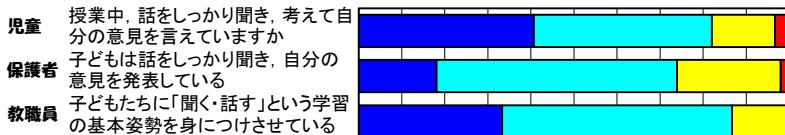
⑨読書

児童 自分から進んで本を読んでいますか



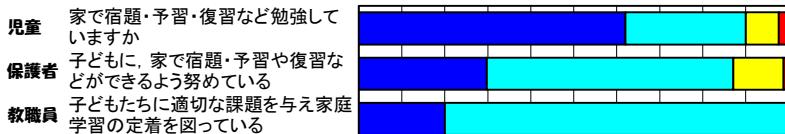
児童・保護者とも前期と比べて評価はほぼ変わりませんでした。お話を会の方による週1回の低学年への読み聞かせ、図書ボランティアさんによる毎週金曜日放課後の図書室開放、図書支援員によるミニ図書コーナーでの図書ミッション、下鴨小学校オリジナルの読書ノートの取組など、子ども達が読書に親しめるように様々な取組を進めてきたのですが、評価が変わらない現実に今後どこを改善していくべきか話し合っています。どうすれば進んで本を読む子どもが育つのか、違う角度からも見つめなおしていきます。

⑩聞くこと・話すこと



子ども達の様子をみていると、4月当初に比べると、朝会や授業中の話の聞き方がよくなっているように感じます。しかし依然18%の児童がマイナス評価をしています。それは、聞いているが話していないと感じている児童がいるように思います。国語科をはじめ、すべての学習において自分の思いや考えを伝える場面を意識的に取り入れ、今後も伝える力の向上に改善をめざします。ご家庭の会話の中でも、集中して聞き、相手に伝わる話し方をするようお声かけをお願いします。

⑪家庭学習



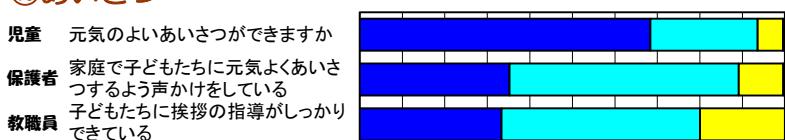
前期の学校評価の結果をうけ、教職員でどのような家庭学習を課題として出しているのか話し合いました。その結果、特別な事情がない限り、国語（漢字）・算数・音読は必ず毎日出すことを共通理解し、取組を進めてきています。そんな中、あまりできていないと答えていたる課題を提出しない児童児童も決まってきているようで、なぜ提出できないのかをご家庭と連絡を取りながら考えいかなければなりません。今一度、学校からの課題はできているか、家庭での学習時間は確保できているかなど見てあげてください。

⑫生活習慣



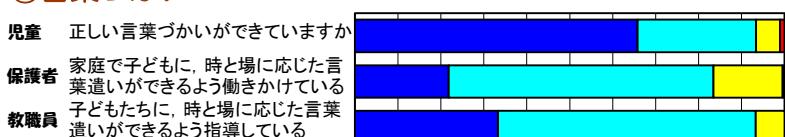
前期に比べて規則正しい生活が送れるようになった児童が6%も増えました。朝、特別な事情がないのに学校に遅刻してくる児童の数も随分減りました。しかし、朝ごはんを食べずに登校している児童はまだ多いようです。夜は10時までに寝る。朝ごはんはしっかりとごはんとおかずを食べる。というように具体的に学校でも指導しています。ご家庭でも具体的な目標を決め、規則正しい生活を送れるようお願いします。

⑬あいさつ



自分からあいさつできると答えた児童が6%前期より増えています。学校の中でも低学年を中心に自分から元気にあいさつしてくれる姿が見られます。しかし、地域の方や月に一度だけ学校に来られる方などにはあいさつされても知らん顔をするなどの様子があるようです。誰に対しても同じあいさつが自然にできる子に育ってほしいものです。教職員も含め学校全員で挨拶がしっかりできるよう、引き続き取り組んでいきます。

⑭言葉づかい



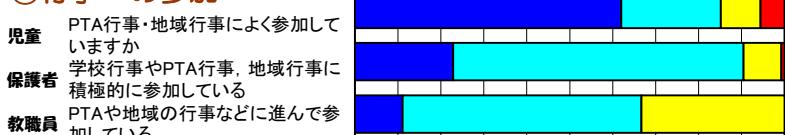
前期に比べてとてもそう思うと答えた児童の割合が30%も増えました。教職員が子ども達でいていい言葉で話しかけることを継続して取り組んでた成果だと思います。しかし、まだまだ現状としては敬語が使えない児童が多くいます。その場その場で言い直しをさせて、今後も時と場に応じた言葉遣いや正しい敬語を使えるように、気をつけて指導していくたいと思います。家庭での言葉遣いについても、ご家族みんなで意識していただき、ご協力をお願いします。

⑮学校のことを話す



前期は子ども達だけに聞いていた項目だったのですが、後期には保護者・教職員にも同じ項目を設定しました。95%の児童が家で学校のことを話してくれています。また、保護者の方も92%の方が子ども達の話に耳を傾けてくださっています。子ども達の話す内容から学校での様子をつかんでくださっていることだと思います。友たちのことや勉強のことなどで悩んでいる様子や気になる様子が見られましたらすぐにご相談いただきたいと思います。

⑯行事への参加



前期に比べて学校行事やPTA行事に参加してくださっている保護者の割合は増えました。PTA秋祭りなど大きな行事にたくさんの方が参加してくださりありがとうございました。子どもを地域全体で育てていくという意味でも、地域行事に多くの子ども達が参加し、そこで地域の方々と関わる機会を増やしてほしいと願っています。教職員の参加率があまりよくないので、教職員も参加できるような工夫をしていきたいです。

平成27年度 後期学校アンケート「自由記述欄」具体的なご意見について

1年生の保護者より

- ★いつも熱心に指導してくださっているようで感謝しております。今後ともよろしくお願いします。
- ★子どもの良い所も悪い所も受け止めてくださり親としては安心しておまかせできます。子どもにとっても、私にとっても初めての学校生活でしたがスムーズになじめたのは先生のおかげだと思っています。また、クラスメイトにも恵まれ、男女関係なく過ごせている事は理想だと感じています。2年生でもまた先生に見ていただけたらうれしいです。
- ★放課後、子ども同士で校庭で自由に遊べるといいなあと思います。（禁止事項が多く、残ったがりません。）自由に体を使って子ども同士が遊ぶ時間が昔に比べて短いからです。低学年の時こそ、たくさん遊べる場所、時間、仲間が必要だと思います。
- ★子ども自身、本を読むのが好きで気づけば大きな声で読んでいます。それが文章力へは結びついてはいませんが、本読みが好きな面を持ち続けてほしいです。
- ★学校のトイレが汚くて使用したくないからと、いつも下校すると真っ先にトイレに駆け込みます。我慢せず学校で行きなさいと言っていますが、トイレの清掃状態が気になっています。子ども達の使い方も。
- ★いつも楽しく学校に通っています。ありがとうございます。
- ★地域の見守り隊、先生方のご協力で安心して通うことができて感謝しています。
- ★相手の気持ちを考え話すということをよく子どもに話します。楽しいこと、つらいこと、学校でいろいろな経験をしながら成長しているようで安心しています。
- ★子どもがなかなか本を手にしようとしてくれず悩んでいます。図書室に行く時間を増やす事などは可能でしょうか。
- ★今年度は学習発表会が土曜日で参加することができ、大変うれしく思いました。ありがとうございました。
- ★トイレの洋式化工事がようやく始まりとてもうれしく思います。後は校庭の砂ぼこりが解決されるよう強く希望します。子どもも気管支も弱いので健康への害が心配です。子どもから学校の話が出ることはあまり多くありませんが（保育園もそうでしたが）楽しくしているようです。学校での様子を先生からお聞きできるとうれしいです。アンケートの内容が学校を評価するものから、家庭を見直すものに変わったように感じます。主旨はどのようなものなのでしょうか。
- ★学校で嫌な事があったや授業が理解できない所など、友達の事、何でも先生に相談できる環境や関係があるか。先生の目は行き届いているのか。

★言葉づかいが悪いのが気になります。子どもなりのコミュニケーションなのかもしれません、とつさに出る言葉がきつく相手のことを思いやるという余裕のない勢いです。家庭でも気をつけて注意しますがなかなか…。自分自身だけでなく周りにも影響をうけてのことだと思います。発端がわかれれば学校でも注意をお願いします。学年が上がるにつれ心配です。

★近所に遊べる公園がないので、放課後に残って友達と遊んでほしいと思っているのですが、ボールも使えないし走るぐらいしかないとあります。身体を使って遊びやすい環境を作ってもらえたらしいなと思います。

★毎日学校へは楽しく通い、友達や周りの方々からも大事にされていると感じ安心しています。ありがとうございます。

★身の回りの整理整頓の仕方を担任の先生は上手に指導してくださっていると思う。（いつ教室を見てもきれい）

★保健室に先生がいらっしゃらないのは子どもにとって不安な事のようです。一日も早く保健の先生を…。

平成27年度 後期学校アンケート「自由記述欄」具体的なご意見について

2年生の保護者より

☆入学して2年間、楽しく学校に行かせていただきありがとうございます。楽しく学校生活を送ることができているようで安心しています。

☆家庭科室に新しい冷蔵庫が入り嬉しく思っています。食事を作る環境が整ったみたいです。最近、トイレに可愛い暖簾が掛かり微笑んでいました。優しい心遣いに感心しています。

☆トイレの改修工事をして頂いている事に感謝致します。養護の先生がいらっしゃらない状況と聞いております。子どもにとって体調が悪い時こそ安心できる対応をして頂けることが不安をやわらげる事になりますし、病気でない時も担任の先生以外にも相談できたり話せる存在の一つが養護の先生だと思いますので、あまり変わることなく常に居て頂ける状況になる事を願います。

☆不登校中です。

☆いつも大変お世話になりありがとうございます。人前で発言するのが恥ずかしい所があり、だまりこんでしまうこともあります。そういう所を気持ちを分かって頂きたい事があります。（ありました…）強引な聞き方をされた時の子どもの反応がとても心配です。よろしくお願いします。

☆本の読み聞かせを最近していないので、機会を増やそうと思います。いつも大変お世話になりありがとうございます。

☆いつもありがとうございます。最近はゲームの時間が増えた気がします。本をもう少し読むようにしていきたいです。

平成27年度 後期学校アンケート「自由記述欄」具体的なご意見について

3年生の保護者より

★担任の先生は生徒一人一人の事をよく見てくださっている。子どもが先生になついているので、担任の先生が変わった時にどうなるか心配。

★学年も終わりに近づいてきて少しだらけているのか最近またよく暴力があるとかケンカがある等のトラブルの話をするようになってきました。4年も同じクラスならば更に慣れあいにならぬよう気をひきしめて欲しいです。女の子独特的のトラブルも出てきているので心配です。どういった状況になっているのか情報の共有もお願いしたいです。宜しくお願ひ致します。

★子どもに合った指導をして下さり、安心して学校へ行っています。先生方に感謝です。トイレがきれいになる事が、親子ともにうれしいです。

★毎日明るく楽しい学校生活が送られているようで、心配することはありません。話かけられた時の対応が鈍く気になることが多いので意識して家庭でも教育していきたいと思っております。

★学校の様子を知るために毎日ホームページの写真をチェックしています。学年にバラつきがあるように思います。もう少しアップしていただけたら親としてはありがたいです。

★保健室の担当教員の不在は通学させる上で不安に感じます。できるだけ早く補充していただけるとありがたいです。学習発表会の土曜開催は非常に助かりました。ありがとうございました。

★いつも子どものことを本当に見ていただいており感謝しています。これからも密に連絡をとりながら、子どもが成長出来るようにしていけたらと思っておりますので宜しくお願ひ致します。

★子どもが気になる事等、先生にいつも伝えて、皆と共有していただけて大変助かります。いつもありがとうございます。

★いつもありがとうございます。

★アンケートがわかりやすくなりました。担任の先生には子育ての悩み相談にのって頂き有難かったです。学習発表会で、3年生の舞台の下のオルガンなどの照明が暗くて見えなかつたので、次から気を付けてあげてください。

平成27年度 後期学校アンケート「自由記述欄」具体的なご意見について

4年生の保護者より

☆保健室の先生、教頭先生が家庭の都合で不在の期間が長く気になりました。

☆いつも大変お世話になります。親子共々、大変満足な学校生活を過ごさせて頂いております。

☆いつもありがとうございます。このアンケートを通して家庭での読書への取り組みが少ない感じ、一緒に図書館へ出かける機会を増やそうと思いました。

☆トイレの洋式化工事がようやく始まりとてもうれしく思います。後は校庭の砂ぼこりが解決されるよう強く希望します。子どもは気管支も弱いので健康への害が心配です。子どもは学校の様子を積極的に話しませんが楽しくしているようです。仕事をしているので話す時間がとにくいとの、話を引き出すのが難しいです。アンケートの内容が学校を評価するものでなくなり、家庭を見直す内容に大きく変わったように感じました。本来の主旨はどちらなのでしょうか？

☆学校には楽しく通っています。高学年になり言葉遣いやお友達との関わり方など毎日の様子を聞きながら困っている事はないか、いつもと様子が違わないか、言葉で伝える事が少なくなる年頃なので気をつけて観察したいと思います。教頭先生・保健室の先生がご都合で不在になっているのが不安なところです。

☆今年度は、教頭先生の不在や教職員の異動にともない学校運営の難しい一年になられたかと思います。教務の先生も不慣れな環境の中でがんばっておられたかと思いますが、一保護者として残念に感じる対応を受ける場面が何度かありました。子どもであろうが保護者であろうが相手を見て態度を変えられておられるならばそれはどうぞ学校の外でお願いします。学級閉鎖時の健康確認について各家庭を訪問しなくとも、電話での確認作業くらいはしていただき、病欠人数の把握をしていただきたいと思います。今回の4年1組の学級閉鎖については、前日の状況で一日延長の判断をされてもよかったですと感じています。

☆先生がいつもバタバタしていて、子どもが先生に話したくともなかなか言えず、聞いたとしても注意してもらえないようなので、先生に話をしようと思わなくなつたそうです。教室では子ども達が声かけやすいような状態でいてください。

☆ミニ図書コーナーや楽しい掲示物で子ども達の読書活動を応援していただきありがとうございます。とても素敵な取組だと思います。次年度の部活動の開催曜日だけでも、新4年生以上に知らせていただけるとありがたいです。習い事等の調整が大変なので、教頭先生・養護の先生不在の影響が、他の先生方の負担となり様々な影響が出ているように感じます。印刷物の間違いの多さ、準備不足の日曜参観、朝練で目にかけした子をお昼まで放置、インフル学級閉鎖で子どもたちの体調を把握できず再開後再閉鎖…。学校の余裕の無さが目に余るようになっています。この状況で不測の事故や災害などがあった場合、適切な判断・対応ができるのでしょうか。子ども達の安全を守っていただけるのでしょうか。とても不安です。

☆下鴨祭はクラス毎でして頂かないフレンドリー班ごとでは、保護者は教室に入りにくく、当の子ども達は行きたい催しに行けないと言っている。縦割り教育はフレンドリーで充分。養護の先生が続けて二人辞められたり、運動場の芝生に入れなくなったり、行き当たりばったりなことが多すぎる。HPにアップする写真ばかりといってないで、子どもともっと向き合ってください。先生方はカメラマンではなく小学校の教諭ではないのですか？また、マラソンの試走があると思いますが、土手でカメラを持ってかまえてないで、子どもと一緒に走ってやってください。最後尾の子を励ましながら走るとかの方が余程ありがたいです。

☆現在の教育は勉強ができるORできないで生徒を見すぎです。その目であるならできない所をもっと教えるべきだと思いますが、先生が個人的にお忙しいという理由で生徒自身勉強しなさい！という厳しい言葉。それでは楽しいだけの学校生活が送れない生徒がかわいそうだと思う親です。もっと個人の事も考える時代が戻る小学校を願います。

☆教え方、授業の進め方に工夫が必要であると考える、他の教育機関(塾など)を想定しているというのなら、それを明言すべきである。一方、すでに工夫があるというのならその実行性について十分検討してほしい。インターネット上に公開される情報が恣意的であり、クラスの状況を正確に伝えているとは思えない。前回のアンケートで指摘があったように、他のクラスと情報量とのバランスを欠いている中で、数多くの恣意的な選択のある情報を公開する必要性が感じられない。

平成27年度 前期学校アンケート「自由記述欄」具体的なご意見について

5年生の保護者より

- ★いつもありがとうございます。
- ★保健の先生や教頭先生の不在が長期なので不安に思います。
- ★気分にムラがある子ですが、比較的穏やかに過ごせています。もう少し積極的に「あいさつ」ができるようになって欲しいですが、今は求めすぎないようにします。
- ★話しかけられた時の受け応えについてはよく注意しますが、まだ、相手を見ずにすぐに言葉を返さなければ失礼になるという感覚が鈍いようで、気になります。自分の興味あるものにだけ意識を向けるのではなく、なんとなく全体を意識できるうにだんだんといけるといいなと思っています。学校環境には満足しています。
- ★いつもありがとうございます。
- ★この種のアンケートに記名することの必要性がわかりません。

平成27年度 前期学校アンケート「自由記述欄」具体的なご意見について

6年生の保護者より

- ☆いい友達がたくさんいて毎日帰って来たら楽しかったと言っています。親として子どもが毎日楽しんで学校に通っている事を本当にうれしく思っています。
- ☆以前の友達関係にまだわだかまりがあるように感じる事はあります。“自分が一緒にいて楽しい！安心できると思える友達を選びなさい”と伝えています。「嫌な事は嫌。一緒にいたくない。」と言える事が大切だと学校でも指導して頂けるといいなと思います。
- ☆算数だけでも習熟度別授業があれば良いのになあと思いました。算数が苦手な子、塾へ行っていない子はどんどん差がつくし、算数が出来る子には同じ授業だと物足りないように感じるのではないかと。「（授業が）塾の人目線」「手を挙げているのは塾に行っている人」と子どもが話していたので気になりました。今の時代、塾に行かないと授業についていくのは難しいのかと考えさせられました。
- ☆養護教諭がいらっしゃるのが心配です。せっかく新しい先生が決まられたのに、またお辞めになられ不在の期間が長いように思います。
- ☆あいさつをしない子どもが多いと感じます。チラッとこっちを見るのに無言で通りすぎる子が多い。我が子がちゃんとしているのかも気になります。
- ☆クラスの酷さには異常を感じます。当事者以外にも反省を促す必要性が感じられない場合にも反省文を書かし授業を中断するなど、教師の指導力にも疑問を感じます。あと、気分でつけているとしか感じられない成績のつけ方には資質すら問いただしたい気分になります。まだまだ若く優秀な先生なのに最近の1～2年のことはとても残念に思います。ご自身をもっと見つめなおして素晴らしい教師へとなれることを切に希望します。子どもが大好きな先生だけに。
- ☆6年間ご指導頂き有難うございました。
- ☆日頃からご指導を有難うございます。高学年になり低学年（とくに1年生）のお世話や交流がとても楽しいようでもよく話してくれます。先生方や友達との事もよく聞くので、慣れ親しんだ環境で楽しく過ごせているのだと思います。
- ☆いつもありがとうございます。
- ☆新しくできるトイレには車椅子専用はありますか？なければ一階にあるといいと思います。ハンディのあるお子さんの受け入れや災害時の避難所には必要とされるものなので。
- ☆保健の先生が不在のは不安です。
- ☆いつもお世話になりありがとうございます。年に2回のこちらのアンケート、保護者として改めて考えさせられるいい機会だと思います。学習面・社会性・安全面等、多岐にわたる内容ですと保護者としても学校教育への意識が高まり、また、改善の為の評価資料になるのではと思います。親子共々とも充実した6年間を過ごすことができ、心より感謝いたします。これからも伝統ある下鴨小学校がよりよい教育の場になることをお祈り申しあげます。
- ☆二年間ありがとうございます。高学年の二年間で長期宿泊学習、修学旅行等の行事や普段の班編成において一度も同じ班になっていない友人も何人もいるように思います。より多くの友人と交流を深め協力し合える機会となる班編成であれば良かったと思います。
- ☆6年間ご指導いただき有難うございました。
- ☆子どもが学校のきまりを守らず二度も朝会に遅れたことを後から知りました。大変申し訳ないと思うと同時に、よくない行動について知らせただけたら有難いと思いました。親も連絡を取り合ったり、子どもと話をしたりして、よくないことを繰り返す前に防ぎたいと思います。大変ご迷惑をおかけしすいませんでした。あゆみの評価が下がることは親にとっても気がかりなことです。おたずねした時には、評価基準を示して「ここが足りなかつた」と説明していただけたら納得できます。また、あゆみの評価が下がっていることを所見でほめていただいているような例はやはり不自然で今後ないように心がけていただけたらと思います。

	実現度			
	よく出来て いる	大体出来て いる	あまり出 来ていな い	出来ていな い
子ども達は 毎日楽しそうに学校に通っている	18.4%	65.3%	16.3%	0.0%
子ども達は しっかりあいさつができている	12.1%	45.5%	33.3%	9.1%
学校は 安心・安全な所である	13.9%	66.7%	19.4%	0.0%
学校は 教育環境が整備され いつもきれいである	20.0%	52.5%	22.5%	5.0%
学校からの案内のあった行事や催し物に参加している	10.3%	41.4%	34.5%	13.8%
子ども達は 地域の行事に参加している	6.3%	43.8%	50.0%	0.0%
子ども達の様子を 気を付けてみている	5.6%	63.9%	25.0%	5.6%
子ども達に あいさつしたり 声をかけたりするようにしてい	15.4%	53.8%	25.6%	5.1%
学校だよりや地域の回覧を見るようにしている	18.8%	62.5%	18.8%	0.0%
学校の教育目標や様々な取組を知っている	34.7%	42.9%	18.4%	4.1%

平成27年度 前期学校アンケート「自由記述欄」具体的なご意見について

地域の方々より

☆学校をサポートする観点でできる限り協力していきたいと思います。
 ☆質問によっては主語を明示してください。おつかれさまです。
 ☆教頭先生が不在が続いていることが不安だという声を在学中のお母さんより声が上がっています。養護教諭の先生の件もあり心配しております。来年28年度はそのようなことがないよう、体制が整うと良いのですが・・・よろしくお願ひします。
 ☆「学校の教育目標」を書いて、目が付く所に貼って頂けると有難いです。
 ☆平素はお世話になり有難うございます。校長先生を始めとして教職員の方々には、地域の各種団体の催事にご協力・ご支援をいただき感謝申し上げます。おかげさまで地域住民の顔の見える関係が築け、地域力向上に尽力つくしていただいています。
 ☆トイレの改修が進み良かったです。また、植生の整備も大分よくなっています。ただ、なかよし池は気になっております。また、周囲の畑なども年間の管理が大変かと思いますが、もう少し美しい状態になればと思います。不登校の生徒の状態が気になります。対応はされていると思いますが。ゆうゆうクラブの部屋がせまく子ども達がかわいそうです。何か改善の方法はないものでしょうか。

※学校評価が今年度より大きく様式を変更した点については、前期の学校評価の結果に詳しく載せてありますのでご確認ください。
 ※今回は、個々の教職員に対する厳しい意見が多かったです。こちらの思いもいろいろあり、「そうではなくこうなんですよ。」という点でのご意見も多々いただいておりますが、真摯に受け止めていきたいと思います。
 ※教頭、養護教諭が家庭の事情でそれぞれお休みをいただいている間、教育委員会にも代わりの先生をお願いしていたのですが、なかなか見つからず不在の期間が続きご心配、ご迷惑をおかけしたことをお詫び申し上げます。その間教務主任が教頭と養護教諭の分も抱えて懸命にカバーしていたつもりなのですが、いくつの仕事を同時に抱えながら電話対応、業者対応、訪問対応、保護者・地域の方の鍵の貸し借りの対応、職員室に来てくれた子どもの対応を一人でこなしていたため、対応が雑になったり、笑顔で対応できなかったりし、不快な思いをされた方がおられたということで誠に申し訳ございませんでした。だた人によって態度を変えるほどの余裕もみなさんのお顔を認識することもできていませんので、その点はご理解ください。また、印刷物の間違いや変更については、余裕をもって取り組み、ご迷惑をおかけしないようにしていきたいと思います。ホームページの掲載についても、タイムリーに画像をお届けすることが、学校の様子をよくわかって頂ける方法の一つだと考えています。今後もいろいろな方法で、情報発信をしていけるように考えています。今後より一層、学校と保護者、地域の方々との絆を深めるため、情報発信の工夫や風通しのよい環境づくりに邁進してまいりますので、ご協力よろしくお願ひいたします。
 ※学習内容を理解できていなければ、欠席等で遅れがある児童に対しては、休み時間や隙間の時間を見つけて多くの担任が個別指導しています。また、子どもと一緒に休み時間に遊んだり話をしたりする中で、子ども達の人間関係や悩んでいることを見つけて一緒に解決できるように寄り添っています。今後も子ども達の小さな変化を見逃さないようにしっかりと把握できるようにしていきます。
 ※高学年になり子ども達もいろいろ複雑な人間関係の中で毎日を過ごしています。そんな中、担任はじめ学校全体でこのクラスの問題に取り組んできたのですが、学級経営がうまくいかなかった点もありご心配をおかけした点があつたことをお詫び申し上げます。
 ※成績のつけ方ですが、基準となる評価テストのほかに、学習中の態度や発言、提出物、ノートやプリント類への記述内容など、学習のおける全てのことを総合評価してつけています。保護者の方へはテストの点など一部しか伝わっていなかつたため不信感を抱かれたのかもしれません。評価のもととなる資料を全担任が持っています。それをもとにお話しできますのでご不明な点は担任までお尋ねください。
 校庭の芝生は『NPO京都芝生スクール』の監修のもと、育成をしています。立入禁止は種を蒔いた後、数週間は踏んではいけないためのものです。ご理解いただけたらと思います。
 ※なかよし池は全面改修しきれいになりましたが、暖かい季節になるまで生き物等育てることを待っています。春になりましたら、子ども達にも喜んでもらえる池にしていきますのでお待ちください。(なかよし池は地域の成田先生に全面ご協力いただいています。ありがとうございます。)
 ※身障者用のトイレは本館に設置しておりますのでご安心ください。
 ※運動場の砂ぼこりについては今後も改善できるように努めてまいります。

子ども達、保護者、地域の皆様からのお声やご意見を真摯にうけとめ、教職員一同、今後も研鑽を積み、子どもたちの学力向上に結びつく授業や一人一人を大切にした学級経営・学校経営に努め、よりよい学校づくりに励んでいきたいと思います。そして、保護者・地域・学校がより密接に協力して子ども達に関わることが大切だと考えておりますので、話し合いをしたり、いろいろな活動をしたりして、共に子どもたちの健やかな成長を見守っていきたいと考えております。個々のご意見やご質問につきましては、今後も検討・対応していきたいと思っております。アンケートへのご協力ありがとうございました。

